

ち
よ
う
ど
よ
い

と
か
い
な
か

都会・田舎

く
ら
し
を
楽
し
む

Point

1 未来に向けた
新たなまちづくり

2 子育て支援
全国トップクラス

3 春夏秋冬
いつでも祭を楽しめる

Index

津島のよいところ	2~3
まちづくり	4~7
子育て・教育	8~11
観光・祭り	12~13
安心・安全	14~15
健康づくり	16~17
市民病院	18~19
高齢者・福祉	20~21
くらし	22
市長コラム	23
つしまトピックス	24

津島市 LINE公式アカウント

「子育て」「観光・イベント」など、
あなたが欲しいと思う情報だけを
受け取ることができます。
二次元コードを読み取って、
ぜひ友達登録してください!



津島のよいところ



津島市は交通利便性良し!

道路アクセス

高速道路インターチェンジが近接するため、東西南北、全方向に利便性が良いです。

車の場合...

- ・名古屋まで.....約25分
- ・一宮まで.....約40分
- ・岐阜まで.....約1時間
- ・桑名まで.....約30分

電車アクセス

名鉄(津島駅、青塚駅)をはじめ、まわりにも近接する駅がたくさん。名古屋駅まで20分台と便利です。

電車の場合...

- ・名鉄名古屋駅まで.....約30分(最速20分)
- ・名鉄一宮駅まで.....約30分
- ・名鉄岐阜駅まで.....約1時間
- ・近鉄桑名駅まで.....約25分



津島市は
アクセス
抜群!

お店や医療機関が多く、日常生活に便利

買い物が便利

ショッピングモール、スーパーマーケット、ドラッグストアが市内各所にあるので、日用品の買い物がとても便利です。さらに、家電量販店、ホームセンターもあり、生活必需品は市内でほとんど揃います。また、市内にはふれあいバス・名鉄バスが走っているほか、平坦な道ばかりなので自転車での移動もラクです。



充実の医療体制

市内には、医療機関が81施設*あり、1kmに約3施設ある計算になります。しかも、平日夜間・休日診療できる診療所が2か所、総合病院として市民病院が1か所あります。
*令和6年4月現在



津島で楽しむ 市街地に広～い公園

天王川公園

12万㎡もの大規模公園。ここ数年の間に、スターバックスコーヒー、全天候型野外ステージ、芝生広場、ジョギングコース、藤のトンネル、噴水、大型・複合遊具ができました。芝生に寝転んでまったりするのもあり、家族で過ごすのもあり、コーヒーを飲みながらゆったりとした時間を過ごすのもあり。



津島神社

古くは除疫、授福の神である津島牛頭天王社(つしまごずてんのうしや)とも呼ばれ、京都の八坂神社と並ぶ天王社として崇められています。全国に3,000社以上も点在する津島神社の総本社です。年間約100万人の参拝者が訪れます。



津島に住む

マイホームを新築・リフォームする方必見!

定住促進補助金

津島駅周辺の市街化区域及び市内16箇所の団地内等に新築住宅を取得した方は、最大200万円(※)の補助、また中古住宅を取得後リフォームすると最大170万円の補助があります。*空家解体補助と併用 50万円/棟



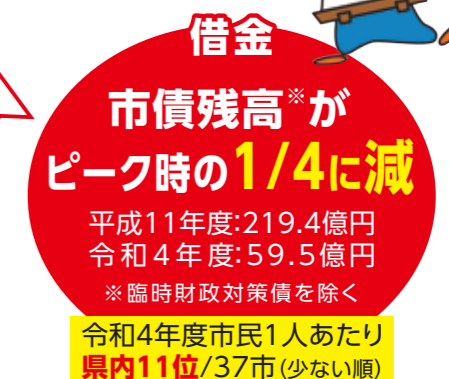
津島で働く

就職先がたくさん

市民が近場で就職できるよう、企業誘致に力を入れています。市職員が企業進出をサポートして、7年間で16社を誘致。600人が働けるようになりました。今後も、市民の就職先を増やしていきます。



財務体質が改善しています



未来に向けた津島市まちづくり構想

まちづくりの進め方

点・線・面の3段階による取り組みにより、まちづくりの要素を組み合わせることで都市再生を推進します。

ステップ1【点】拠点の整備
都市核・歴史核・自然核でのまちづくりの核となる拠点を整備します。

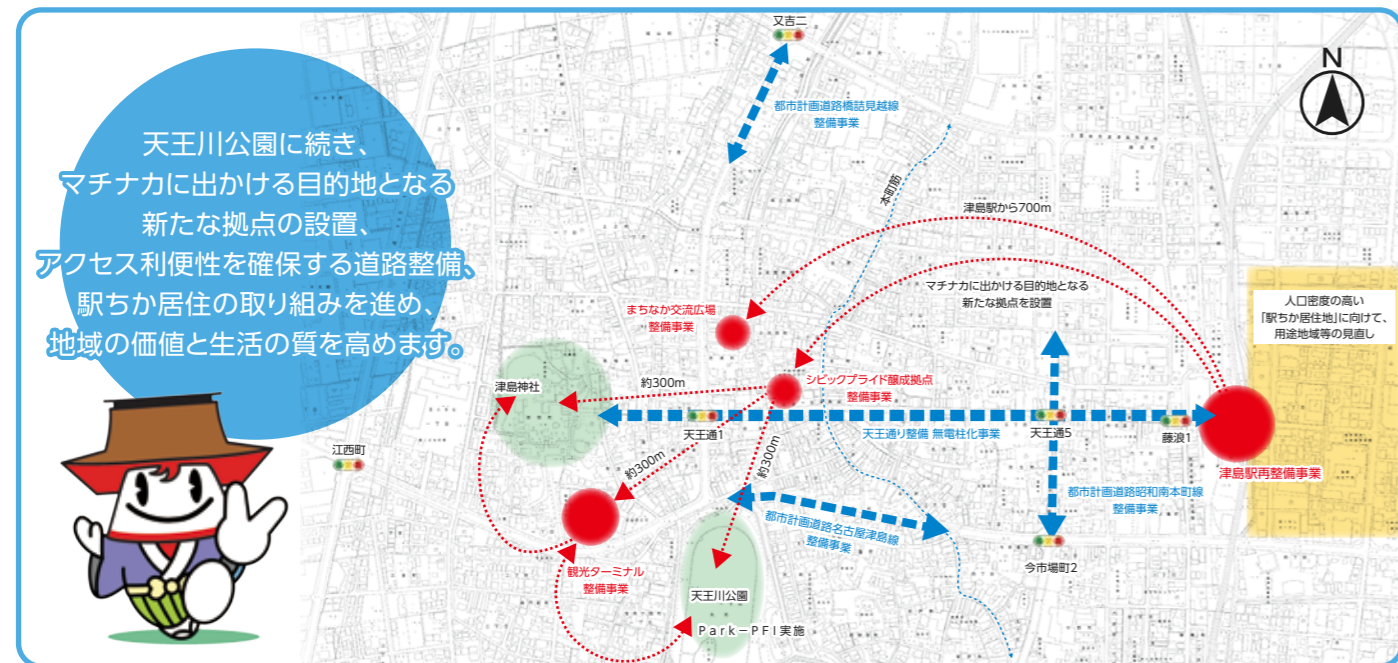
ステップ2【線】軸の整備
各拠点をつなぐ天王通りを再整備します。

ステップ3【面】エリア価値向上
関係主体の総動員でエリア価値向上、持続的なまちづくりを実践します。



国土交通省 Project PLATEAU 津島市3D都市モデルより

【現在の天王川公園】 公園開設100周年を経て、次の時代に向けた新たな天王川公園が、令和5年7月に完成しました。



道路や鉄道をはじめとする公共交通ネットワークの強化

愛知県では、リニア中央新幹線の開業や中部国際空港滑走路増設プロジェクトの実現に向けて、国内の地域をつなぐ道路や鉄道を始めとする交通ネットワークの環境整備を促進しています。

津島市においても、まちなかの賑わいや市全体の活性化に向けて、都市間を起点に交通体系を構築していきます。

名古屋津島線バイパスの整備促進

名古屋津島線は、名古屋市と津島市中心部を結ぶ主要幹線道路です。名古屋圏の主要道路ネットワークとなる重要な路線として、また、災害時の緊急輸送道路として、バイパス整備を進めています。

【名古屋津島線バイパス整備済み箇所(あま市内)】

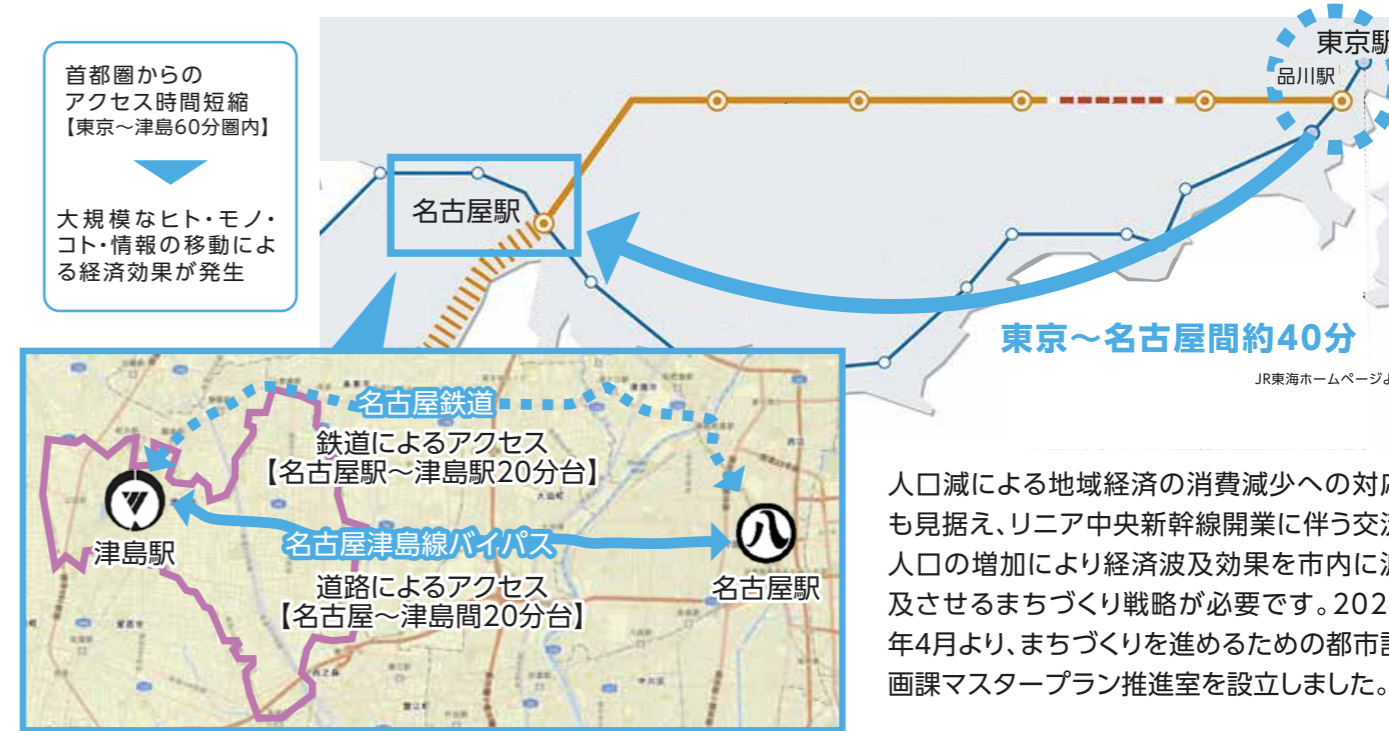


公共交通ネットワークの充実・強化(愛知県)

リニア中央新幹線による効果

リニア開業により、東京(品川)・名古屋間の所要時間が約40分へと大幅に移動時間が短縮するほか、大規模な人の移動による新たな交流が生まれることが見込まれています。

この大きなインパクトを最大限に活かし、時間短縮効果をより広域的に波及させるために、名古屋駅の乗換利便性やアクセス利便性の向上を図り、リニア開業を見据えた公共交通ネットワークの充実・強化に取り組んでいます。



未来を担う子どもたちは、津島市の「宝」です こども子育てを応援します！

これまでも、これからも「住んでみたい 住んでよかったまち つしま」を目指し、津島市は子どもの健やかな育成を図り、子育てしやすい環境づくりを推進します。



子ども医療費の完全無料化

18歳までの子どもは、所得制限なく入院・通院ともに医療費が完全無料化！

第2子以降保育料完全無料化

令和5年9月より、第2子以降の0歳から2歳児の保育料（年間4万8,000円～62万4,000円／人）を完全無料化！

保育所等副食費半額補助

保育園や幼稚園に通園している3～5歳のお子さんの副食費の半額相当額を補助



子育てサポート選べる定期便

0歳児の家庭に対し、紙おむつ、ミルク、おしりふき、離乳食から保護者が選んだものを定期的にお届けします。宅配時には、子育ての不安や心配事がないかをうかがい、赤ちゃんの健やかな成長や育児を支援します。



津島市公式子育て応援キャラクター「つしっぴー」



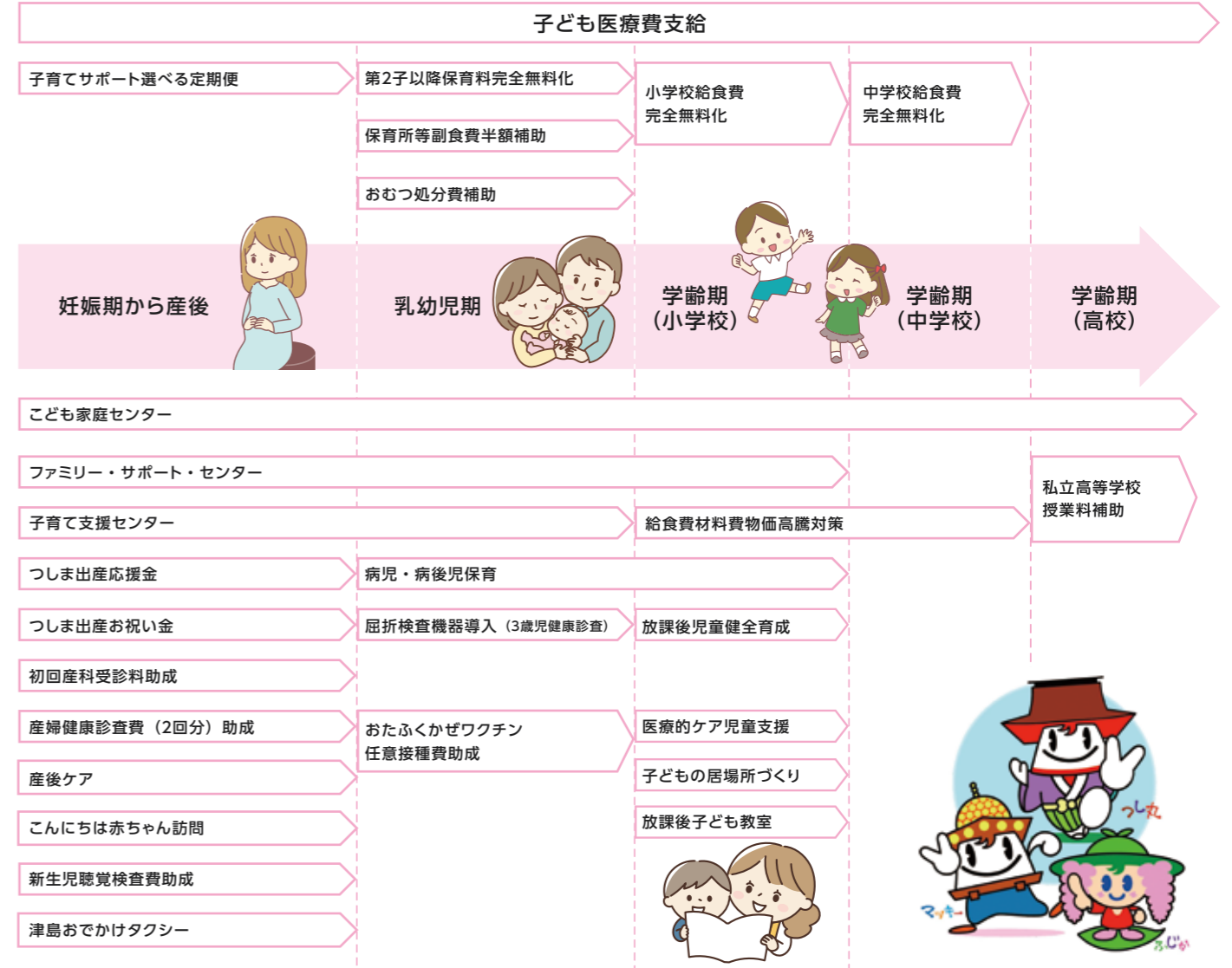
おむつ処分費補助

保育園等における使用済み紙おむつの保護者持ち帰りの廃止を推奨し、園での処分費用の一部を市が補助します。

ファミリー・サポート・センター

子育ての手助けをしてほしい依頼会員と、お手伝いをしたい提供会員が互いに協力しながら子育て支援を実施。病児・病後児預かりや産前産後も支援します。

子育て支援トータルプラン



つしま出産応援金・祝い金

妊娠届出後に出産応援金として5万円、新生児訪問および赤ちゃん訪問後に出産祝い金として5万円を支給します。

伴走型相談支援

妊娠届出時、妊娠後期等の機会にアンケートを実施し、不安や相談ごとをキャッチし、子育てのスタート時期から寄り添っています。



津島市子育て支援センター、子育てガイドブック、子育てアプリ

市内には2か所の子育て支援センターがあり、土日もお子さんの相談に応じています。また、市内の子育て情報を集めた、子育てガイドブックや子育てアプリを配信し、いつでも情報を得やすい体制を整えています。



キラッと光る！ 津島の教育！



1 人型ロボット「RoBoHoN®」と「レゴブロック」を 全国初の規模で導入！

習ったことをすぐに体感できるプログラミング教育で子どもの論理的思考能力、問題解決能力を育みます。



子どものこえ



考えたプログラムの指示通りに動いてすごいと思った！

本当に逆立ちをした。RoBoHoNが学校にあってよかった。もっと動かしたい！

2 見て、聞いて、調べて、体験！？ ～領事館交流プロジェクト～

県内8領事館と連携して、子どもたちに様々な国の文化や歴史を学ぶ機会を提供します。学習を通して日本との違いを知り、尊重することで、国際社会で活躍するための素養を身に付けます。



お手本通りに切るの難しい...

領事館から来たよ！

3 地域の子どもの体力向上！

地域の未来の担い手として、子どもたちが予測困難な時代をたくましく生き抜くため、土台となる体力と活力を身に付けます。



縄跳び名人に教わったよ！

みんなでジャンプ！

4 3つの「つくり」を！？地域とともに！

「地域つくり」「人つくり」「学校つくり」市内全12小中学校で、子どもが地域の大人と関わりながら学び、体験し、人として成長し、3つの「つくり」を目指すCS(コミュニティ・スクール)※1と地域学校協働活動※2を展開しています。

※1 学校運営に地域の声を積極的に生かし、一緒に協働しながら子どもたちの豊かな成長を支え、「地域とともにある学校」への転換を図るための仕組みのこと
※2 「学校を核とした地域づくり」を目指して地域と学校が相互に連携・協働して行う様々な活動のこと



地域の方と真剣に会議中

星は見えただかな！？

星空教室 @南小学校

悩んでいませんか!? わが子の困り事!

わが子の困り事は特別支援教育相談員へ。保護者と伴走し、最適な支援を考えます。

就学中、就学前を問わずいつでも相談可

支援方法の協議

子どもについて情報交換を行い、個に応じた支援の提供に努めます！

教育相談の実施

日常の些細な困り事もお聞かせください。就学に対する不安を解消します！

学校現場の体験

親子一緒に学校を見学し、体験することで不安の解消・軽減を図ります！

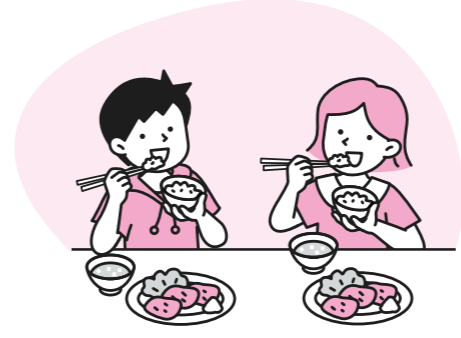
5 学校に疲れちゃった!?でも安心!

様々な理由で学校に足が向かない子どもたちへ、心のケアを専門としている職員が寄り添い手厚くサポート。市内2か所に教育支援センターを、中学校4校に校内教育支援センター「ほっとルーム」を設置し、相談・支援体制を整えています。また、センターに通えない場合には家庭訪問での相談も実施しています。



6 家計の負担を軽減!給食費を支援します!

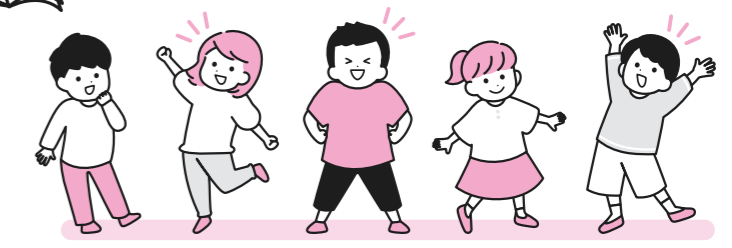
物価高に苦しむ家計を少しでも助けるため、小中学生の給食費を無償化しています。



もっと学んでみよう!

放課後子ども教室

地域住民等の参画を得て、放課後に児童を対象としてさまざまな学習や体験・交流活動などを行っています。



オンラインプログラムの実施

オンラインで繋がり、違う学校の子どもたちとも交流したり、一緒に学んだりしています。



ブロックでプログラミング学習

ブロックによるプログラミング学習機材を配置。遊びを通して子どもたちが自発的に、楽しみながらプログラミング的思考を学び、想像力や探求心を育みます。



どうやってやるんだろう?!

県下で最も歴史が長い津島市立図書館

明治28年(1895年)、日清戦争の勝利を記念して「海東海西郡教育会 附属凱旋記念書籍館」の名称で建設しました。

つしま電子図書館を開設

インターネットを通じて電子書籍を無料で借りて読むことができる電子図書館サービスを開設しました。



祭と歴史の宝島 津島

津島市には、春の尾張津島藤まつり、夏の尾張津島天王祭、秋の尾張津島秋まつり、冬の開扉祭(おみと)と四季を通じて祭りが開催されます。中でも尾張津島天王祭は日本三大川まつりの1つに数えられ、津島神社の祭礼として600年近くの伝統を誇り、昭和55年に「尾張津島天王祭の車楽舟行事」が国の重要無形民俗文化財に、平成28年には全国33の「山・鉦・屋台行事」の1つとして、ユネスコ無形文化遺産に登録され、毎年、宵祭・朝祭の2日間で約20万人以上の観光客が訪れます。



尾張津島藤まつり

4月中旬から4月下旬

かつては「藤浪の里」と言われたほど、藤の花が有名です。藤棚の面積は日本最大級で、5,034㎡と圧巻です。

COMING SOON

春

街を歩けばお寺に当たる!? 寺密度東海三県内ナンバーワン!

※寺密度=市町村面積(km²)÷寺院数により算出

寺密度東海三県内 No.1

平成30年の調査の結果、津島市の寺密度が東海三県で最も高いことが判明!

※平成30年名古屋外国語大学調べ

ナンバーワンを活かして

津島てら・まち御縁結びを定期的に開催



歴史まち認定都市

津島市の歴史的風致維持向上計画が国に認められ、全国95都市の1つに選定!



歴史的風致の1つ、尾張津島天王祭

尾張津島秋まつり

10月の第1日曜日とその前日の土曜日

14台の山車と4台の石探祭車がまちに繰り出す賑やかな祭り。山車のからくり人形は変幻自在で、文字を書いたり空を飛んだりするものも。石探祭車は威勢よく鉦や太鼓を打ち鳴らし練り歩きます。

秋



夏

尾張津島天王祭

7月の第4土曜日とその翌日の日曜日

ユネスコ無形文化遺産に登録された日本三大川まつりの1つ。宵祭は約500個の提灯をかけた豪華絢爛な5艘のまきわら船、朝祭は能人形を乗せた6艘の車楽舟が、天王川公園の丸池を進みます。



冬

おみと開扉祭

旧暦2月1日

短時間でダイナミックな力強い夜の祭り。10mの大松明を2本担ぎ津島神社の楼門を一気にぐり抜けます。



津島の暮らし

まちづくり

子育て・教育

観光・祭り

安心・安全

健康づくり

市民病院

高齢者・福祉

くらし

市長コラム

津島の暮らし

まちづくり

子育て・教育

観光・祭り

安心・安全

健康づくり

市民病院

高齢者・福祉

くらし

市長コラム

災害に強いまちを実現

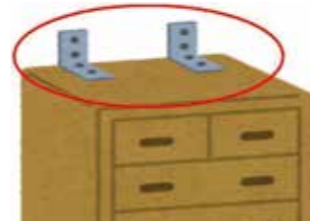


家具転倒防止金具取付

地震による家具の転倒を防止するために、無償で家具転倒防止金具を取り付けています。

住民の声

もしもの時もこれで安心♪

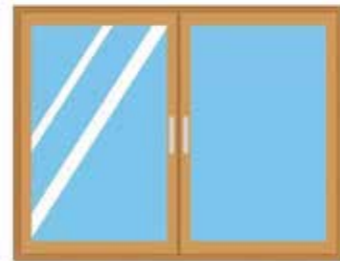


飛散防止フィルム貼付

災害時、窓ガラスが割れた際の破片の飛び散りを防ぐために、ご自宅の窓ガラスに無償で飛散防止フィルムを貼り付けています。

住民の声

無料で防災対策ができて大満足です♪



住宅の耐震化

地震に備えよう！
家族の命と財産を守るために～

耐震改修費補助

補助金額を最大100万円から150万円に大幅に拡充しました。

対象となる住宅は、昭和56年5月31日以前に建築された木造2階建以下の戸建て住宅や併用住宅、長屋、共同住宅です。

まずは、市の無料耐震診断を受けましょう。



応急給水栓の設置

応急給水栓とは、地震など災害が発生した際、できるだけ早く水道水を届けるための設備です。拠点医療施設や指定避難所および避難所等になっている小中学校などに、水道の耐震化工事と併せて「応急給水栓」を整備しています。



耐震性貯水槽

耐震性貯水槽は、40m³の水が貯水され、災害時には1人1日3リットル分を約4,400人に3日程度、500mlのペットボトルに換算すると8万本供給することができます。今後も市内の全小中学校へ計画的に設置します。



防災教室

住民の皆さんと一緒に防災について学びましょう！

毎月第3日曜日に市民を対象とした防災教室を開催しています。

主な内容

避難用テント設置体験、東日本大震災被災者の講話、防災クイズ等のゲーム大会、身近なものを使った防災グッズ・段ボールトイレの作成体験

参加者には防災に役立つ便利グッズをプレゼント!

まもるくん(つしま防災ポータル)

津島市に特化した防災専用のサイトを開設しました。

災害に関する様々な情報は、このポータルサイトをみれば、一目でわかります。

二次元コードからチェックしよう!



住宅用火災警報器・感震ブレーカーの取り付け支援を実施しています



目的

住宅火災では「逃げ遅れ」が原因で死亡するケースが非常に多く、中でも寝ている時に犠牲となる危険性が高くなっており、死者の約7割が65歳以上の高齢者です。

高齢者・障がい者の逃げ遅れを防ぐために住宅用火災警報器設置の推進を図り、死者ゼロを目指します。

支援

自身で住宅用火災警報器等を天井などに取り付けることが困難な高齢者や障がい者世帯を対象に、消防職員が訪問して無償で取り付け・取り換えをお手伝いします。



災害時に活躍するドローンを導入しました!

セキュリティを備えたドローンを2機保有し、災害時に被害状況を早期に把握することで、市民の安心安全につなげます。また、災害のみならず行政の分野においても、建物や橋梁の調査などに幅広い分野での活用が期待できます。

導入したドローン



イメージ図



ドローンを飛ばすには規制があります。
・日の出から日没まで
・目視により常時監視しての飛行等

熱海土石流災害をドローンで撮影



災害発生時にカメラ搭載のドローンを利用することで迅速かつ広範囲の被害状況を確認し、救助活動に役立てます。

健幸応援つしま市

市民の皆さんが健康で幸せに暮らせるよう、様々な事業を実施しています。その中でも、特に自慢できる魅力的な制度や体制をご紹介します！



いつまでも「健康」を応援します！



💡「笑顔で健幸大作戦！」をはじめ、市民の健康に関する事業が充実！

●笑顔で健幸大作戦！

毎日の歩数・体重・血圧の記録、自分で決めた健康目標をアプリ等を使い記録することで健康活動の継続を応援します。優秀者には表彰を行い、更にやる気アップ！

●高齢者の保健事業と介護予防の一体的事業

医療専門職が訪問および出前講座などを行い、健康づくりを推進しています。

●健幸ウォーカブル事業

市民の方と「日常的に歩くことを楽しめる街づくり」につながる企画を考えます。ウォーキングマップの作成やウォーキングイベントなど様々な企画を通し、自然に健康づくりに取り組めるような街づくりを進めます。



💡医療費やワクチン費用の助成制度で健康維持を応援！

●医療費助成事業

子ども、障がい者、精神障がい者、母子・父子家庭等対象者の方の医療費自己負担額が無料になる制度があります。

●ワクチン接種助成事業

50歳以上の方を対象にした帯状疱疹ワクチン、お子さんを対象にしたおたふくかぜワクチンをはじめとしたワクチン接種費の補助制度が充実！



Original!! ●胃がんリスク検診事業

40歳以上の方を対象に、ピロリ菌の有無を調べる血液検査を実施しています。

Original!! ●特定健診前世代健診事業

国民健康保険加入中の35～39歳の方を対象に健康診査を無料で実施しています。

充実した相談体制を整備し健幸を応援！

管理栄養士、歯科衛生士、保育士、保健師、助産師、看護師、臨床心理士、言語聴覚士等のさまざまな専門職や、健康づくりのボランティアとも連携し、市民の皆さんの健幸をお手伝いできる体制を整えています。



TSUSHIMA SPORTS NEWS! 津島市スポーツニュース

津島市広報大使の神野大地選手



トップアスリート
直伝のアドバイス!



神のランニングクリニック

箱根駅伝で「3代目山の神」と称されたトップアスリート神野大地選手が、走り方などを直接指導します。



色々なスポーツを体験!

スポーツフェスティバル IN TSUSHIMA

スポーツ推進委員、スポーツ協会、スポーツ少年団など、市内で活動するスポーツ団体を始め、多くの団体・企業等の協力のもと開催する、市内一大スポーツイベント。約17種目のスポーツが体験でき、参加者の新たなスポーツの発見をサポートします。



親子で参加しやすい

津島スポーツクラブホワイトウイングズ

子どもから高齢者まで幅広い年齢層が参加する総合型地域スポーツクラブ。主に土日に活動しており、親子での参加や、少し運動が苦手な方でも、約12種目から選んでスポーツを楽しむことができます。

市内でスポーツするなら東公園

東公園は、武道場である錬成館、野球場、庭球場、子どもと一緒に楽しめる複合遊具や芝生広場、プラネタリウムなどが設置されている児童科学館が揃った大型公園です。市民総合体育大会やスポーツフェスティバルなどスポーツイベントの会場となっています。錬成館は柔道場、剣道場、遠的・近的弓道場等を備えており、武道にも触れられる環境が身近に整っています。

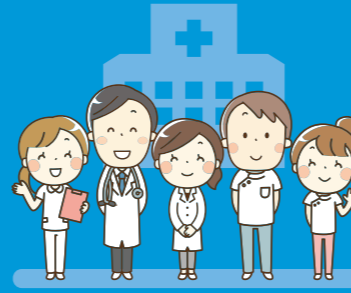


津島の暮らし
まちづくり
子育て・教育
観光・祭り
安心・安全
健康づくり
市民病院
高齢者・福祉
くらし
市長コラム

津島市民病院

～ 海部地域における中核病院 ～

津島市および周辺の人口約30万人の医療圏において、急性期医療を中心に担い、専門性の高い医療を提供して地域の医療・地域住民の健康を守っています。



チーム医療でがんばっています

「地域とつながり安心・信頼の医療を提供します」 にもとづき、 「地域に必要とされ、なくてはならない病院」 を目指しています。

- 1

CTやMRIなど高度医療機器を有し、急性期医療に対応しています。
- 2

二次救急病院として、365日救急車を受け入れています。
- 3

地域のクリニックとの連携強化に努めています。
- 4

住み慣れた場所で、その人らしく療養生活を送れるよう「訪問看護ステーション」を運営し、看護ケアを提供しています。
- 5

人間ドックや健康診断を行う「健康管理センター」を運営し、地域住民の健康的な日常生活の維持に貢献しています。
- 6

医師・看護師・薬剤師・理学療法士などの実習施設として、医療従事者の育成に貢献しています。
- 7

公開講座や糖尿病教室など地域住民のための講座を開催しています。
- 8

入院中や来院される方の手助け等を行う「津島市民病院ボランティア」が積極的に活動し、明るくさわやかな病院づくりに貢献しています。
- 9

医療圏内の各病院と「海部地域の医療と健康を推進する協議会」を設立し、協力体制を確立しています。



◆ 標榜診療科

診療科数24

内科、消化器内科、循環器内科、呼吸器内科、脳神経内科、内分泌内科、腎臓内科、小児科、外科、消化器外科、整形外科、脳神経外科、形成外科、皮膚科、泌尿器科、婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、放射線科、麻酔科、緩和ケア内科、歯科口腔外科、リハビリテーション科、病理診断科

◆ 病床数

許可病床数 352床(稼働病床数352床)

・ハイケアユニット	1病棟	7床
・一般急性期病棟(7対1看護)	6病棟	279床
・地域包括ケア病棟	1病棟	48床
・緩和ケア病棟	1病棟	18床

★急性期機能と回復期機能とを併せ持っています。
★在宅療養後方支援病院として、在宅で療養されている患者さんのご家族や訪問医の負担軽減のため協力・支援しています。



津島市民病院
公式SNS

津島市民病院
ホームページ





X(旧Twitter)





Instagram



看護専門学校

1 津島市には市立の看護専門学校があります

政令市・中核市を除く市町村立の看護専門学校は、愛知県内で3校(津島市、西尾市、蒲郡市)のみ。毎年30人程が看護師国家試験合格のうえ卒業しており、開校以来、津島市民病院をはじめ地域の医療機関へ800人を超える看護師を輩出しています。



2 高い国家試験合格率

教員や非常勤講師のきめ細やかな指導の下、毎年全国平均を上回る看護師国家試験合格率を維持。1学年30人(定員)であり、教員と学生の距離が近くアットホームな雰囲気。学習はもちろん、困りごとについても、学生が教員に相談しやすい環境です。



3 積極的な地域活動への参加

津島市立唯一の高等教育機関として、様々な地域活動へ積極的に参加。地域の防災訓練や市の事業のお手伝い等に積極的に参加・交流を行い、地域活性化に貢献しています。



誰もが自分らしく過ごせる 暮らしを応援します!

■充実した支援で障がい者や生活困窮者の自立を応援!

障がい福祉サービス事業所が充実!

障がい児および障がい者の各種施設が多くあり、1人ひとりの状況に合わせた支援ができるよう体制が整えられています。



生活困窮者支援体制整備

市役所内に生活支援相談窓口を設置し、総合的に相談を受けて生活支援・就労支援・家計改善支援等の自立に向けた支援を行っています。

■日常的な外出を応援!

福祉タクシー事業

障がい者の方に、1枚500円のタクシー利用券を年間最大24枚発行しています。1回の乗車で最大1,000円(2枚使用まで割引します)。

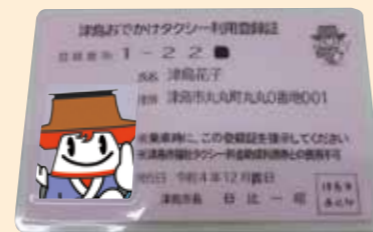


いろいろ使いやすい「津島おでかけタクシー事業」

高齢者・障がい者・妊産婦を対象におでかけタクシー事業を実施しています。



高齢者・障がい者・妊産婦の皆さんの通院や買い物などの日常的な外出を支援しています。自宅から市内の目的地への移動でタクシーを利用した際に、利用登録証を提示することで、タクシー料金が半額になります。

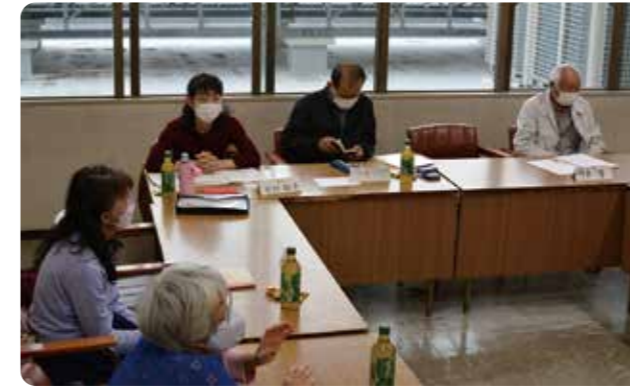


津島おでかけタクシー利用登録証

■地域全体で認知症の人を見守るための制度が充実!

認知症の人と介護家族の生活を支援します

認知症の人や家族が、地域で安心して日常生活を送ることができるよう、交流会や家族支援プログラムを実施しています。



認知症の人にとっての バリアフリーを推進します

認知症の人を対象とした、個人賠償責任保険への加入支援や二次元コードを活用した行方不明対策の事業を実施し、認知症の人が生きがいや希望を持って暮らせるようバリアフリーの取り組みを実施しています。



認知症の正しい知識を広めます

認知症の人を正しく理解し、共に支え合い暮らせる社会を構築するため、地域包括支援センターやつしまオレンジサポーターの会等と協力し、幅広い普及啓発活動を実施しています。



つしまオレンジサポーターの会とは

認知症サポーター養成講座を受けた人が集まり、津島市が、認知症があってもなくても暮らしやすい地域となるよう、認知症の理解を深める活動を市民ならではの目線で行っています。



■住み慣れた地域で、スムーズに介護サービスを受けられる体制が充実!

1人ひとりに合わせた保険料

介護保険料の区分を県内最多の17段階に分け、個々の支払い能力に合わせた保険料を設定し、負担軽減に努めています。

最期まで住み慣れた 地域での暮らしを応援!

海部管内の他市町村と海部医療圏在宅医療・介護連携支援センター(あまさぼ)を設置し、住み慣れた地域で暮らすための相談体制を整えています。

スムーズな介護認定体制

認定の申請から決定までにかかる期間は県内でもトップクラス!介護が必要になった際、スムーズに利用できる体制を整えています。



津島市が推す! / 4つのくらし

1 『つながる』くらし 市内の地域団体と連携し、地域の「安心安全」「繋がり」を育む活動を支援しています。

「つしま夢まちづくり提案事業」は、市民活動団体の皆さんが考えた、まちづくりの活動を応援する制度です。「地域社会に貢献する活動を始めたい」「今行っている活動を広げたい」など、より多くの市民活動が市内で活発に展開され、津島市が魅力・活力溢れるまちになるよう、皆さんの提案を募集しています。

市内の地域団体と連携し、地域の「安心安全」「繋がり」を育む活動を支援しています。



交通安全立哨活動

不審者情報があった時には市公式LINEや防災ほっとメールで迅速な情報提供を行います。また、青色回転灯車で巡回し、防犯パトロールを実施しています。



青色回転灯車

地域防犯も推進中!

皆さんが住み良いまちづくりを目指して、まちづくりを行う団体に補助金を交付しています。

防犯カメラ
対象経費半額補助
上限50万円

防犯灯
対象経費半額補助
上限1万円

2 『べんりな』くらし

市民の方のライフスタイルに合わせ手続きができるようデジタル窓口を進めています。本庁の一部窓口では、キャッシュレス決済が利用可能です。住民票等の手数料を電子マネー等でお支払いできます。

『書かない』窓口

出生に伴う手続き等の申請について、申請書に記入する手間を軽減するため、マイナンバーカード等を読み取って申請書の作成ができます。

『行かない』窓口

- ① コンビニで申請&受け取り
全国各地のコンビニ等(マルチコピー機設置店舗に限る)で住民票と印鑑証明書が取得できます。
- ② スマホやパソコンから申請&受け取り
市ホームページから住民票等を申請し、自宅で受け取れます。手続きが完了した後、市役所から申請のあった証明書を郵送します(各証明書手数料の他に郵送料が必要です)。



『待たない』窓口

市ホームページから住民票、印鑑証明書、戸籍謄本・抄本を申請できます。受取日時を予約して、来庁時はスムーズに受け取れます。

3 『きれいな』くらし

『ごみゼロ運動』

自治会やボランティア団体を中心とした、市民総ぐるみの地域美化運動を行っています。

『アダプトプログラム』

市民や事業者が、清掃や花植えによって身近な道路、公園等の公共の場所を自分の庭のようにきれいにする活動を行っています。



ごみゼロ運動



アダプトプログラム

4 『よりそう』くらし

みんながお互いを思いやることのできる、人権尊重のまちにしたいため、様々なテーマで人権について考える講座を実施しています。また、なんぶんふれあい展などのイベントを開催し、人と人との交流を図っています。その他にも人権擁護委員と協力して、人権教室や講演会も開催しています。



人権教室



なんぶん
ふれあい展



人権講演会

市長コラム 対談 日比一昭市長 × 若手職員

若手職員が、市長のまちづくりへの熱い思いや、住みやすいまちを目指して、現在取り組んでいることについてインタビューしました。



Q.日比市長が就任されてから、津島市の財務体質は大きく改善したと聞きましたが。

市の財務体質は大きく改善し、着実に安定!

私が市長に就任する前の津島市の財政状況は、確かに厳しい状況でした。事業を行うには、当然予算が必要で、私はまず厳しい財政状況をしっかりと受け止めて、徹底的な行財政改革を実施しました。その結果、津島市の財務体質は飛躍的に改善し、市の貯金(財政調整基金残高)は45億円(令和4年度)で、平成25年度と比べて約2.8倍に増加しました。

Q.財務体質が安定した中、津島市が住みやすいまちを目指して取り組んでいることは?

子育て支援全国トップクラス!
子育てしやすい環境づくりを推進



津島市の価値を高めるために、令和5年度に「子育て支援トータルプラン」を打ち出し、全国トップクラスの子育て支援を行うことを決めました。子どもが生まれる前から高校生になるまで、当市は丸ごと全力で子育てを応援するまちです。注目を集める支援策を打ち出すことは、移住・定住にも結び付き、元気で賑わいのあるまちづくりにもつながります。

当市は教育にも力を入れています。国際理解教育の一環として、市内8小学校で「領事館交流プロジェクト」を市の独自施策として実施しています。また、デジタルに強い人材を早い段階から育成するために、全ての小中学校で、日本で初めての規模でプログラミング可能な人型ロボットやブロックを導入し、楽しくて役に立つプログラミング学習を実施しています。

「子育てするなら、つしま」、「教育を受けるなら、つしま」を目指し、引き続き子どもの健やかな育成を図り、子育てしやすい環境づくりを推進していきます。

Q.津島駅周辺のまちづくりにも力を入れていますよね?

津島市が数年以内により魅力的なまちへと変化!

津島市は、津島神社や多くの寺社、歴史的建造物、ユネスコ無形文化遺産に登録された「尾張津島天王祭」を始め数々の祭りがあり、多くの歴史や文化が根付いている素敵なまちです。この魅力的な観光資源を生かしつつ、将来を見据えた新たなまちづくり構想が必要です。現在津島市では、正面玄関である「津島駅」やその周辺のまちづくりの検討を進めているところです。その第1弾が、天王川公園のPark-PFI導入および整備です。広大な芝生広場やジョギングコース、屋外ステージの整備、また令和5年7月にはスターバックスコーヒーがオープンしました。

これだけでは終わりませんよ。今後は、津島駅東側の整備、旧いちい信用金庫天王通支店、津島神社南門の利活用について段階的に進めていきます。これから、津島のまちが大きく変わっていきます。楽しみにしててくださいね。



津島市公式子育て 応援キャラクターが決定



令和5年7月7日に「こどもまんなか応援サポーター」を宣言し、津島市が現在力を入れている子育て施策を積極的にPRするため、子育て応援キャラクターのデザインと名称を募集しました。市内外から多くの応募があり、受賞6作品の中から、最優秀賞「つしっぴー」が津島市公式子育て応援キャラクターに決定しました。本市では、「つしっぴー」が皆さまに親しみをもっていただけるようPRを行っていきます。

津島市ゆかりの 横井照子氏の作品寄贈



令和6年2月14日に国際的な画家、横井照子氏の作品が市に寄贈されました。横井氏は生後間もなく家族で現・津島市（当時は津島町）に移住し、進学先である愛知県立津島高等学校の教師のアドバイスをきっかけに、絵を描いて生きていくことを決めたとされています。今回、津島市に寄贈されたのは1992年に制作されたひなげしが描かれた作品です。本年は横井氏の生誕100年にあたり、寄贈された作品は、今後市の美術展等での展示を予定しています。

津島の魅力 Now On Air!

ふるさと津島応援広報大使
津島PR応援団団長
箱根駅伝「3代目山の神」
プロランナー 神野大地 選手



インスタで津島の
魅力を発信中!

@ 愛知県津島市



「#津島PR応援団」で
あなたも応援団員!

@ 津島PR応援団

